



北鎌倉 葉祥明美術館



絵には様々な見方があります。自分なりの見方をワークシートによる鑑賞を通して考え・感じてみてください。

葉祥明は空気を描く画家とも言われています。
あなたはどんな空間を感じますか……

●葉祥明が2017年に描いた、新しい作品です。

・タイトルにもなっていますが、どこを描いた作品でしょう。

・葉祥明さんが海を題材に描いた絵本をいくつか出版しています。白い犬のジェイクが主人公で、海が題材の絵本を3冊、探してみましょう。



*葉祥明さんは青い色が大好きです。

この作品は全体が青ですが、海・山・空が描き分けられています。濃淡・筆致以外にもヨットや島を描く構図にもそのすぐれた技量を見ることができます。

●ある絵本のワンシーンです。

・何という絵本でしょうか。

・銀河を描いています。その中にジェイクと星の子が冒険をしています。このシーンで、二人は何をさがしていると思いますか？



・あなたが銀河を自由に泳げるとしたら、誰と何をしたいですか。

作品をより深く感じてみよう！

- 女の子が手紙を持って、お家に向かっています。手前に描かれている草花が風に揺れ爽やかな初夏を感じる作品です。



- ・女の子が向かう青い屋根の家は、誰の家だと思いますか？
女の子が手に持つ手紙は、誰宛のどのような内容の手紙か想像し、設定を考えてみましょう。

- ・今日、葉祥明美術館に来て、一番好きだと思った作品の感想を葉祥明さん宛に
お手紙を書いてみましょう。

* 葉祥明さんが描く絵は、野原や海・宇宙でも広い空間があります。作品をじーっと眺めていると、ふと自分が絵の中に入り込んでいるようなそんな感覚になります。

『自己主張する絵ではなく、観る人を受けとめるような、そんな作品でありたい』と葉祥明さん。人それぞれに、作品から感じ取るものは異なります。それは私たち自身が、それぞれに違う感覚・個性の持ち主だからです。他の人とそれぞれの答えを話して下さい。“間違い”はありません。異なった意見を良い刺激としてください。

作品の世界に入って、物語を考えると 絵を見るのが楽しくなるよ。